

あとがき

数十年前には、国際学会で外国に行くことは言葉や経済的なことなどから一大事業でした。しかし、最近はそれらの環境が変化したことも手伝って、外国で開催される国際学会に以前より多くの日本人が出席するようになりました。国際交流や諸外国の状況を見るには大変に良い機会であり、おおいに推奨されることです。

外国の学会に参加するのは当然学術的な意味が第一義ですが、同時にその国や都市を見、体験することも大切なことです。休憩時間などに学会場を出て、自分の足で街中を歩いてみたりするのも良い経験になります。

さて、外国に行つてときどき感じることもあります。例えば、東京の地下鉄や多くの公共の場所には、日本語に加えて英語の表記がありますが、最近ではそれに韓国語（ハングル）や中国語が加わっています。韓国や中国、台湾からの旅行者が多くなっている証です。しかし、例えば日本人旅行者の多いソウルはどうかというと、ホテルやデパートなどと違い、公共の場所ではハングルと英語、たまに中国語表記はありますが、日本語表記は見かけません。ソウルの町には、日本人観光客があふれているのですが、これには、国策に関係しているのだと思いますが、われわれ日本人の一般的な感覚とかけ離れた部分のあることを知ることも大切なことです。そのような状況から、国というものはどのようなものかを学びながら、外国や外国人に接しなければなりません。日本の外交の拙さも、このような部分の欠けた、ある種のお人よしによるところが大なるのではないのでしょうか。国と国との関係はこのようなことの延長上にあり、日本の国益に照らすとどうであるかを、何をするにも常に考える必要があると思います。もちろん、個人同士の付き合いでは、そのようなことは考えませんが。

また、少し以前に、オランダの夏の休養地（観光地）で学会があったとき、その場所が観光地であることから、ご多分にもれずホテルの前には世界各国の国旗がはためいていました。オランダ王室と日本の皇族は相互訪問をしているような間柄ですし、日本人の観光客も多いのですが、残念ながら日本の国旗はありませんでした。その後、ある人に聞いたのですが、第二次世界大戦時に、オランダの植民地が日本軍に占領された際、戦時中ですからいろいろのことがあり、その時のことがいまだに尾を引いているということです。日本人は、昔のことは良いことも悪いことも水に流して、というところがあります。それはそれで大変に良いことだと思いますが、外国人もそう思っているかといえば全く違うということに心して対応しなければなりません。

国と国という大きな話になりましたが、このことは個人と個人の間でも少なからず関係します。それぞれの個人には、それまでの歴史があり、やはり個人の利益が優先されることが多いことを考えていなくてはなりません。そのうえで、自分の意思や主張を展開しないととんでもないことにもなりかねません。話を論文に移しますが、論文を書くことは一方では本人の広い意味での利益になります。しかし、その利益が他人（読者）の利益にも繋がっているかということも十分考える必要があります。自分の立場や考え方が読者に伝わるように、読者のことを考えつつ、自分に利益を生むような論文を作成してもらいたいと思っています。多少、抽象的になりましたが、編集子の述べたいことはわかっていただけたと思います。

（八木聰明）

編集顧問

大和田健次郎

佐々木 好 久

曾 田 豊 二

坂 井 真 一

小 田 恂

編集委員

八 木 聰 明

竹 中 洋

吉 原 俊 雄

耳鼻咽喉科・頭頸部外科（第79巻 第11号）

発 行 株式会社 医学書院

2007年10月20日発行（毎月1回20日発行）

代 表 者 金原 優

定価 2,730 円（本体 2,600 円＋税 5%）

〔2007年年度予約購読料 39,950 円
増刊号を含む13冊、税込・送料小社負担〕

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710（担当 西塚・中田）

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802（編集室）

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/>です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ICIS<（株）日本著作出版権管理システム委託出版物>

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（株）日本著作出版権管理システム（03-3817-5670）の許諾を得てください。